



KIKOREL

Hubアプリ操作マニュアル

BOOK 03 / Mac／WindowsのHub管理者

必要な冊子から、画面を見ながら進める。

対象：Hub 0.11.62／iPhone・iPad 1.0（ビルド53）

作成：2026年10月10日 初版

目次（クリックで移動）

- 02 Hubのホームと業務メニュー
- 03 文字起こし・報告書の処理状況
- 04 保存済み録音を確認する
- 05 報告書を検索・閲覧・印刷する
- 06 面談区分・商品を補完／訂正する
- 07 責任者確認と電子承認
- 08 CRMへCSV・承認済みPDFを保存
- 09 CSVをまとめて出力する
- 10 人数・契約の変更と日常の終了
- 11 Hubで困った時

注意・確認

Hub画像は最新版の説明用環境で撮影。端末画像は既存の検証画像（ビルド51または42）で、各図に撮影時期を明記しています。最新版の手順と照合済みですが、最新版端末の全画面を撮り直したものではありません。

Hubのホームと業務メニュー

Hubは受信・保存・文字起こし・判定候補の作成・PDF作成をPCで行います。



Hub 0.11.62 / Macで撮影・説明用環境 (2026/10/10)。Windowsは共通UIです。

ホーム

稼働状態と処理工程を確認します。「要設定あり」の項目は実務前に解消します。

録音／報告書・承認

保存済み音声の確認、報告書の検索・閲覧・修正、承認状態を確認します。

CSV出力／管理・設定／利用登録・契約

外部保存用ファイルの作成、初期設定、人数・契約・PC移行を扱います。

注意・確認

画像の説明用環境はモデル未設定・自動処理停止中です。稼働済み環境の合格例ではありません。

文字起こし・報告書の処理状況

端末からの受信後、Hubが工程ごとの状態を表示します。

処理待ち

文字起こし

内容確認・判定

PDF作成

完了

1 | 対象を見つける

ホームの処理状況で氏名・案件ID等を検索し、表示対象を「処理中・待ち・要確認」「完了」「すべて」から選びます。

2 | 工程とエラーを確認

文字起こしは録音時間やPC性能で長くなります。正確な残り時間・完了率は表示していません。更新日時が変わらないだけで異常と決めつけません。

3 | 完了した報告書を開く

「報告書・承認」の一覧へ進みます。見つからない場合は期間・承認状態の絞り込みを確認します。

失敗・要確認がある場合

電源、空き容量、モデル、通信と表示されたエラーを管理者が確認します。この処理状況欄自体は再送・再処理の実行ボタンではありません。

注意・確認

送信完了、文字起こし完了、報告書完成、電子承認は別です。未完成の報告書を承認済みとして配布しません。

保存済み録音を確認する

原音を変更せず、文字起こしと判定候補を照合します。

REPORTS

証跡報告書

更新

▶ 報告書の会話整理

検索

年月

承認状態

顧客・契約者・募集人・各ID・保険会社・商品名

----年--月

すべて

前月

今月

翌月

全期間

▶ 詳細条件（判定・日付基準）

「顧客管理システムへ保存」から、連携先の顧客IDを照合してCSV・承認済みPDFを出力できます。CRMへの取込・添付と保存結果の確認は担当者が行います。

▶ 月次集計を表示

全期間／面談日基準：2件（1～2件を表示）

▶ CSV一括出力の操作

☐ 一括CSVの対象に選択

説明用 顧客1／初回ヒアリングのみ 貴

2026/10/10 17:17:48／募集人 説明用 募集人（AGENT-DEMO）／顧客ID DEMO-001／案件 CASE-MANUAL-001／顧客との面談録音／承認：未承認

報告書を開く

要点・省略内容を確認

区分・商品を修正

顧客管理システムへ保存

☐ 一括CSVの対象に選択

説明用 顧客2／初回ヒアリングのみ 貴

2026/10/10 17:17:48／募集人 説明用 募集人（AGENT-DEMO）／顧客ID DEMO-002／案件 CASE-MANUAL-002／顧客との面談録音／承認：未承認

報告書を開く

要点・省略内容を確認

区分・商品を修正

顧客管理システムへ保存

前の50件

1/1ページ

次の50件

Hub 0.11.62／Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。図は報告書一覧への入口です。

1 | 「録音」へ移動

氏名・案件ID等で検索し、保存済み／受信中・要確認の状態を確認します。

2 | 音声を確認

保存完了した音声の「音声を確認」を開きます。聞き直しには10秒戻る／進む、再生速度を利用します。対象案件と時刻を照合してください。

3 | 報告書と照合

「この録音の報告書を開く」で該当報告書を確認し、金額・会社名・商品名・顧客回答を原音で検証します。

注意・確認

音声を確認できない、受信区間が不足する場合は案件を完了にしません。端末の再送状況を確認します。原音や端末内の未送信録音を削除しないでください。

報告書を検索・閲覧・印刷する

顧客名だけでなく、案件ID・面談日時・担当者も合わせて確認します。

REPORTS

証跡報告書

更新

▶ 報告書の会話整理

検索

年月

承認状態

顧客・契約者・募集人・各ID・保険会社・商品名

----年--月

すべて

前月

今月

翌月

全期間

▶ 詳細条件（判定・日付基準）

「顧客管理システムへ保存」から、連携先の顧客IDを照合してCSV・承認済みPDFを出力できます。CRMへの取込・添付と保存結果の確認は担当者が行います。

▶ 月次集計を表示

全期間／面談日基準：2件（1～2件を表示）

▶ CSV一括出力の操作

☐ 一括CSVの対象に選択

説明用 顧客1／初回ヒアリングのみ 黄

2026/10/10 17:17:48／募集人 説明用 募集人（AGENT-DEMO）／顧客ID DEMO-001／案件 CASE-MANUAL-001／顧客との面談録音／承認：未承認

報告書を開く

要点・省略内容を確認

区分・商品を修正

顧客管理システムへ保存

☐ 一括CSVの対象に選択

説明用 顧客2／初回ヒアリングのみ 黄

2026/10/10 17:17:48／募集人 説明用 募集人（AGENT-DEMO）／顧客ID DEMO-002／案件 CASE-MANUAL-002／顧客との面談録音／承認：未承認

報告書を開く

要点・省略内容を確認

区分・商品を修正

顧客管理システムへ保存

前の50件

1/1ページ

次の50件

Hub 0.11.62／Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。

1 | 検索・絞り込み

「報告書・承認」で検索、年月、承認状態を選びます。必要に応じて「詳細条件（判定・日付基準）」を開きます。

2 | 本文を開く

該当行の「報告書を開く」。面談概要、抽出証跡、判定理由・根拠・録音時刻、承認欄を確認します。

3 | 印刷・PDF化

「表示中の報告書を印刷」からOSの印刷画面へ進みます。PDF保存を選べる場合は保存先と版を確認します。

注意・確認

「緑」も法令違反がないことの保証ではありません。「黄・赤・判定不能」は確認候補です。原音・交付書面・会社規程を照合します。

面談区分・商品を補完／訂正する

誤認識や未特定の区分・商品は、根拠を確認してから訂正します。

面談区分・商品を修正

初回ヒアリングのみ：原音と照合して訂正してください。原音・旧版は残し、改訂後は再承認が必要です。

修正する項目

面談区分だけ

訂正する面談区分

初回ヒアリングのみ

音声の不鮮明箇所・商品未特定の理由

修正理由 (必須)

訂正する担当者の氏名 (必須)

訂正を保存して報告書を改訂 閉じる

Hub 0.11.62／Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。

1 | 対象の「区分・商品を修正」

修正対象を、面談区分だけ／商品・比較推奨だけ／両方から選びます。

2 | 原音・書面と照合

区分、正式商品名、比較対象、推奨理由等を根拠に基づき入力。不鮮明箇所や未特定理由、必須の修正理由、訂正担当者を記録します。

3 | 改訂後に再承認

「訂正を保存して報告書を改訂」を押し、改訂版と履歴を確認します。原音と旧版は保持され、改訂後は再承認が必要です。

注意・確認

確認できない項目を「説明済み」や「対象外」にして警告を消さないでください。商品名の候補だけで実際の提案を確定しないでください。

責任者確認と電子承認

承認操作は、責任者として登録したiPhone・iPadの「責任者確認」で行います。

責任者による電子承認済み

確認方式：authenticated-electronic-approval

確認者：test 確認者ID：0005

確認日時：2026-10-06T06:53:37.488Z

コメント：内容と証拠を確認しました

承認証跡：b194910e34a839ae0fef978e3341f8503478a1c4b40fee226c1779e204105776

2026/10/6のテスト報告書の承認結果（ユーザー提供画像の一部）。Hub側の表示例です。

1 | 別の担当者が確認

責任者端末で対象案件・問題候補・報告書を確認し、必要な原音と交付書面を照合します。

2 | 処理を選ぶ

問題を解消・確認したら「電子承認する」。確認不足は理由を書き「顧客再確認を依頼」または「募集人へ差し戻す」を使います。

3 | Hubで承認結果を確認

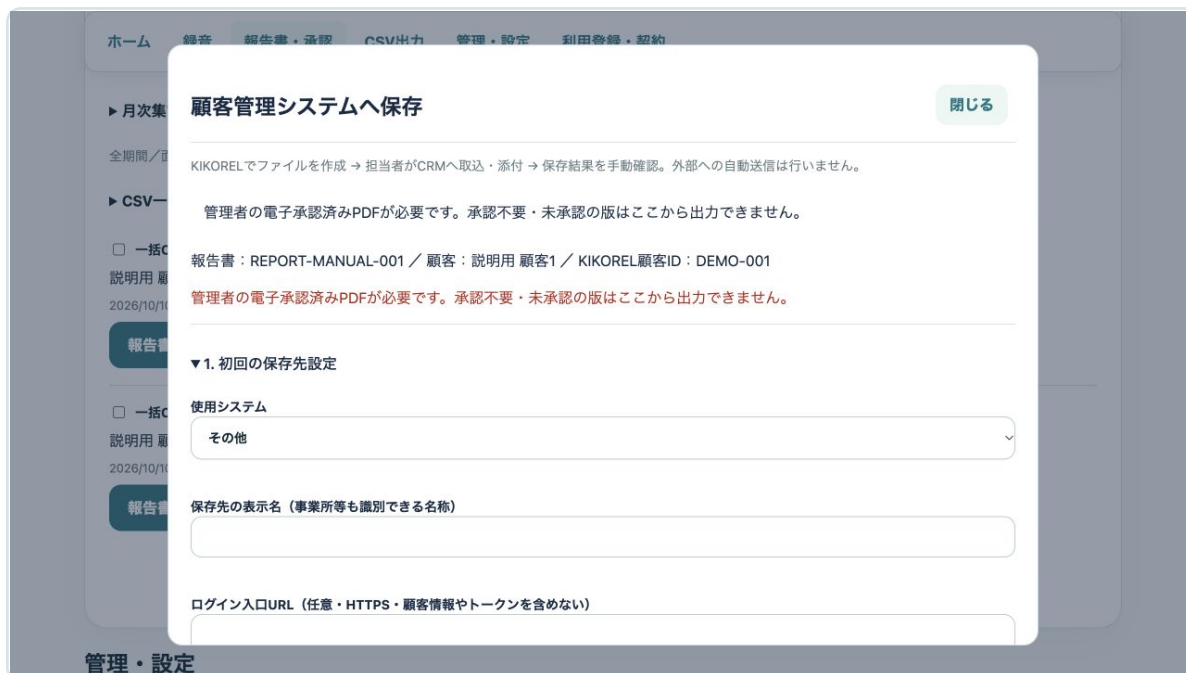
報告書一覧の承認状態、本文の確認者・日時・コメント・承認証跡を確認します。

注意・確認

面談担当者本人による自己承認はできません。承認証跡の表示は確認記録であり、自動的な適法性保証ではありません。

CRMへCSV・承認済みPDFを保存

ファイル作成までをKIKOREL、CRMへの取込・添付を担当者が行う半自動保存です。



Hub 0.11.62 / Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。ダイアログの上部。未承認の説明用案件なので出力完了例ではありません。

1 | 既存顧客・契約を照合

対象行の「顧客管理システムへ保存」を開き、保存先設定、外部顧客ID・氏名・必要なら契約IDを確認します。

2 | 照合を記録して出力

照合担当者と確認欄を入力し、紐づけを保存。最新版の電子承認済み報告書からCSVとPDFを別々に取り出します。

3 | CRMで保存して確認

CRM側でCSV取込・PDF添付を行い、正しい顧客・契約に保存されたか確認。KIKORELの出力履歴に形式別の保存確認を記録します。

注意・確認

自動送信・自動顧客作成ではありません。各CRMのCSV仕様は事前に架空データで確認します。先頭ゼロ付きIDはCRMの取込時に文字列として扱います。

CSVをまとめて出力する

検索条件と選択対象を確認し、誤った顧客へ取り込まないようにします。

▼ CSV一括出力の操作

[このページを選択](#)[検索結果をまとめて選択](#)[選択解除](#)[選択した報告書をCSV一括出力](#)

0件選択中（最大3,000件・ページをまたいで選択可）

Hub 0.11.62 / Macで撮影・説明用環境（2026/10/10）。Windowsは共通UIです。

1 | 対象の期間・案件を絞る

「CSV出力」で検索条件を確認します。各行の選択欄、または「このページを選択」「検索結果をまとめて選択」を使います。

2 | 一括出力

件数と対象を確認して「選択した報告書をCSV一括出力」。電子承認と外部顧客照合が済んだ最新版を使用します。

3 | 相手側の結果を照合

CRMで取込後、全件の結果と重複・失敗を確認します。部分成功を全件完了として記録しないでください。

注意・確認

1報告書1行のCSVです。PDF本体の一括添付は行いません。対象が誤っていたら「選択解除」で選び直します。

人数・契約の変更と日常の終了

人数変更ではコードを入れ直しません。契約同期で反映します。

The screenshot shows the '利用登録' (Login/Registration) screen of the KIKOREL HUB application. At the top, it says 'このPCの登録を済ませてから、Hubを使い始めます。' (After completing the registration of this PC, start using Hub). Below this are three progress indicators: '1 コード入力' (Code input), '2 登録確認' (Registration confirmation), and '3 利用開始' (Start using), with '3 利用開始' being the active step. The main content area has a heading 'このPCの登録が完了しています' (PC registration is complete) and a sub-heading '登録情報を確認し、下のボタンからHubへ進んでください。' (Check the registration information and click the button below to proceed to Hub). A table displays the registration details: '代理店' (Agency) is '画面確認用・架空代理店' (Screen confirmation use / Dummy agency), '利用できる人数' (Number of users who can use) is '2名' (2 people), and '登録できる端末' (Number of devices that can be registered) is '6台' (6 devices). Below the table, it states '人数・契約変更は自動で反映されます。コードの再入力は不要です。' (Changes in the number of users and contracts are automatically reflected. No need to re-enter the code). A large green button labeled 'Hubを使い始める' (Start using Hub) is at the bottom. At the very bottom, there is a link '保存済み記録の閲覧・出力のみを開く' (Open only for viewing/outputting saved records) and a note '登録前・契約停止中でも保存済みデータは削除されません。新規業務は開始できません。' (Data saved before registration or even if the contract is suspended will not be deleted. New business cannot be started).

代理店	利用できる人数	登録できる端末
画面確認用・架空代理店	2名	6台

Hub 0.11.62登録UIの検証画面（2026/10/9）。架空代理店・試験用の登録結果。

人数が増えた時

販売元へ人数変更を依頼します。「利用登録・契約」の人数・端末上限を確認し、必要なら「販売元と今すぐ同期」を押します。

通信できない時

起動中は5分ごとに同期します。有効な保存済み利用権は期限内で利用できますが、期限後の新規業務は停止します。

終了・更新する時

受信・文字起こし・PDF作成を確認してから「KIKOREL Hubを終了」。アイコンを閉じただけで処理が終了したと判断しません。更新後は版・過去記録・設定を照合します。

注意・確認

PC入れ替え時には新PC用コードとバックアップ復元が必要です。「導入後の設定マニュアル」のPC移行手順を参照してください。

Hubで困った時

元の記録を保ち、表示された状態から原因を絞ります。

症状	最初に確認すること
コードが使えない	有効期限・使用済み・対象代理店。販売元へ再発行依頼。
管理者セッション切れ	アプリアイコンから開き直す。「管理者認証を更新」があれば実行。
端末から届かない	Hub稼働、VPN・接続URL、端末の転送・再送状況。
文字起こしが進まない	処理工程、空き容量、モデル準備・自動反映状態、エラー。
報告書が見つからない	全期間へ戻し、検索・判定・承認の絞り込みを解除して確認。
CSV/PDFを出せない	最新版の電子承認、外部顧客照合、保存先を確認。
PCが故障した	復旧用コードを販売元へ依頼。保護されたバックアップから復元。

連絡時に伝える情報

Hub版、日時、該当画面、案件ID、エラー文、行った操作。通常のメールやチャットへ原音・顧客氏名・コードを不用意に添付しません。

注意・確認

証明書警告、権限拒否、記録の欠損は安全機能を回避せず管理者へ相談してください。再インストール前に未送信音声と保存先を確認します。